

第 17 期 pES club EBM 実践大会

平成 30 年 12 月 16 日
東京北医療センター 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

目標：ミッション遂行と企業との関係を考え、EBM のあるべき姿を考える。

課題：あなたは pES club で学ぶ学生である。今年 9 月、EBMer の専門集団であるコクラン（旧 Cochrane Collaboration）がスキャンダルを起こした。コクランの商業化に対する推進派と反対派の争いがその発端である。

組織の活動を継続するには資金が必要であるが、EBMer はその性質上、企業との関わりには慎重になる必要がある。あなたは、EBM と企業がどのように関わるべきか、また今後コクランはどうするべきか、家のメンバーと協力して考えることにした。

進め方（概要）：

①まず、コクランにおけるスキャンダルの顛末を理解する。以下のサイトの記事が参考になる。

<http://www.yakugai.gr.jp/attention/attention.php?id=513>

<https://community.cochrane.org/news/message-governing-board>

<https://blogs.bmj.com/bmj/2018/11/08/peter-c-gotzsche-cochrane-no-longer-a-collaboration/>

②EBM と企業との関係のあるべき姿を踏まえながら、コクランが今後どのようにするべきかを考える。

③実践大会当日に、家としての考えをプレゼンする（制限時間 15 分間）。

EBM 実践大会は、pES club で 1 年間 EBM を学んだ集大成となるものである。これまでに学んだことすべてを活用して取り組むこと。課題を進める上で不明な点、困ったことなどが生じた場合には、早めにサイボウズ上か、南郷に直接メールで質問すること。

家獲得ポイントの計算は

現役生の評点の平均×50+OB/OG 講師陣の評点の平均×100

とする。